「道路の走りやすさマップ(お試し版)」の
アンケート結果と道路ネットワークの現状について

「道路の走りやすさマップ」について

○ドライバーが走行する際の「走りやすさ」には、
①道路構造的（線形、幅員）な要因
②走行速度（渋滞）に関する要因
③走行安全性（事故）に関する要因　　の３つが考えられます。

○「走りやすさマップ」は、
①カーブの曲率や道路幅員などの道路構造的な要因を「道路構造評価ランク」としてＭ～Ｄの６段階で評価
②走行速度（渋滞状況）に関する要因については渋滞ポイントをマップに明示
③走行安全性（事故）に関する要因については事故危険箇所をマップに明示
したものであり、道路構造、走行速度（渋滞状況）、走行安全性（事故）の３つの観点から、ドライバーが「安全」かつ「快適」に走行することができるように作られたマップです。

○東北６県を含む全国各都道府県の渋滞対策協議会において作成されています。

＜通常の道路マップ＞



＜走りやすさマップ＞



道路の“走りやすさ”にランクをつけて**色分け**
道路の“**車線数**”を**線の太さと数**で表現



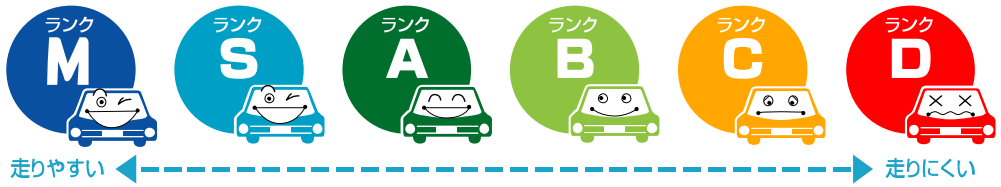
図－１　通常の道路マップと走りやすさマップの比較

「道路の走りやすさマップ」評価ランクについて

評価ランクは、車線数、カーブ・勾配の緩やかさ、路肩の広さ、歩道の有無などの道路構造から設定しています。

		自動車専用道路
M		自動車専用道路で、スムーズな走行が可能

		郊外部・山地部の道路	市街地部などの道路
S	とても走りやすい	①2車線以上の道路で、5km以上にわたって、カーブ・勾配が緩やか。 ②路肩も広く、歩行者がほとんどいないか、歩道と車道が分離されている。 ③主要な道路との平面交差が平均して1箇所/km以下。	－
A	走りやすい	①2車線以上の道路で、カーブ・勾配が緩やか。 ②歩道もしくは広い路肩がある。	①2車線以上の道路で、カーブ・勾配が緩やか。 ②両側に自転車が走れる歩道があり、カーブが緩やか、路肩も広い。
B	やや走りやすい	①2車線以上の道路で、緩やかでないカーブ・勾配が多少ある。 ②路肩が狭いところがある。	①2車線以上の道路で、緩やかでないカーブがある。 ②両側もしくは片側に歩道があるが、広くない。
C	やや走りにくい	①1車線で急カーブ・急勾配がある。 もしくは、2車線以上の道路で、急カーブ・急勾配が多い。 ②路肩が狭いところがある。	①2車線以上の道路。 ②歩道がない。
D	とても走りにくい	①1車線の道路で急カーブが連続。 ②路肩が狭い。	①1車線の道路。 ②歩道がない。

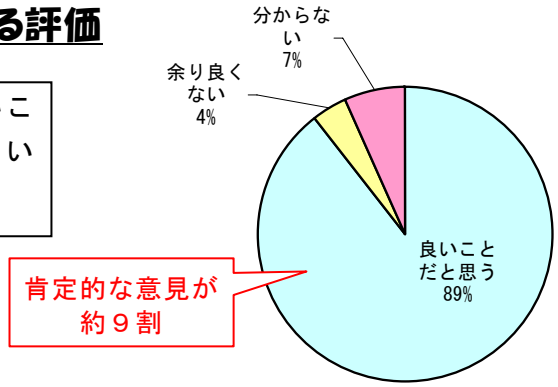


●「道路(みち)の走りやすさマップ」のアンケート調査結果について

道路利用者のみなさまからの意見を収集し今後の取り組みに活かすため、アンケート調査票を「道路(みち)の走りやすさマップ」に添付して 28,850 通を配布いたしました。
そのうち 4,563 通の回答が得られ、主な結果は以下の通りです。

「走りやすさマップ」への取り組みに対する評価

○約９割の方から取り組みに対して「良いこと」と回答いただき、利用者の評価は良好といえます。



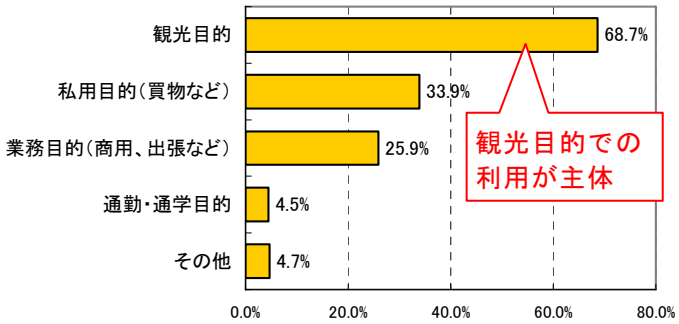
図－２　取り組みに対する評価

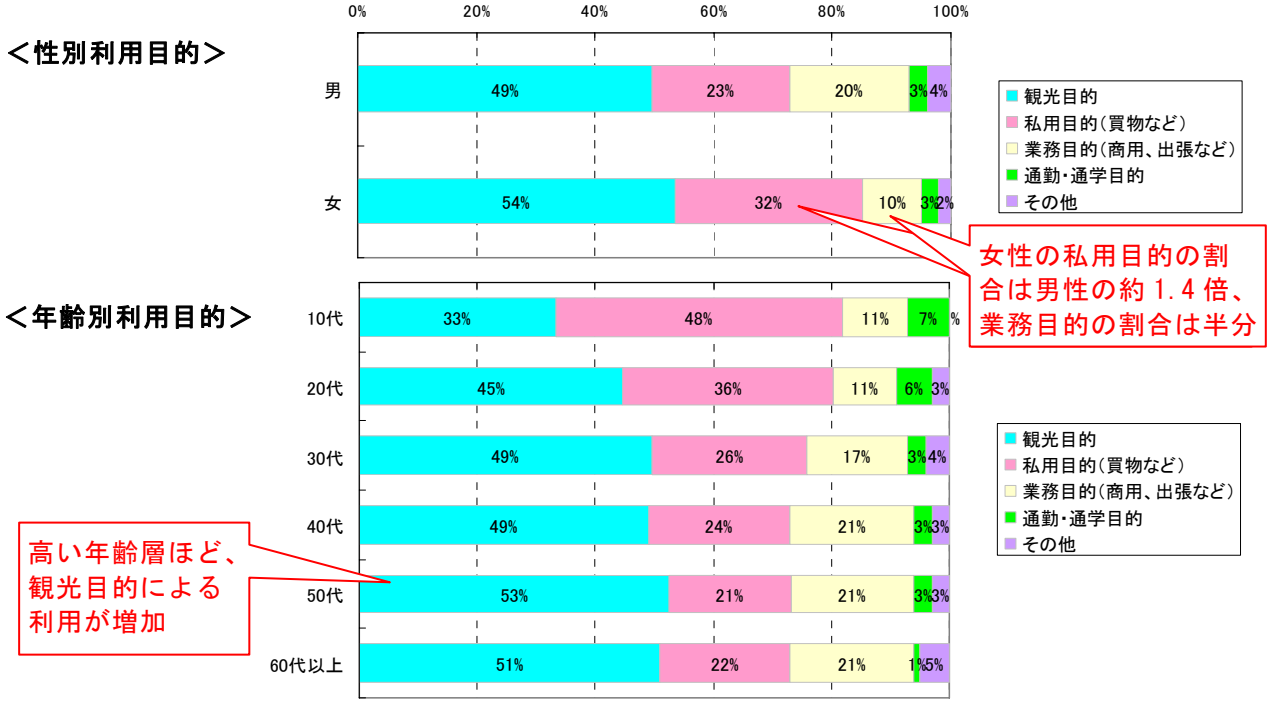
走りやすさマップの利用目的

○利用目的は観光目的(69%)が最も多く、次いで私用目的(34%)、業務目的(26%)の順となっています。

○男性に対して、女性の私用目的(買物など)の割合は約 1.4 倍、業務目的の割合は半分でした。

○年代が高いほど観光目的による利用が増加しています。

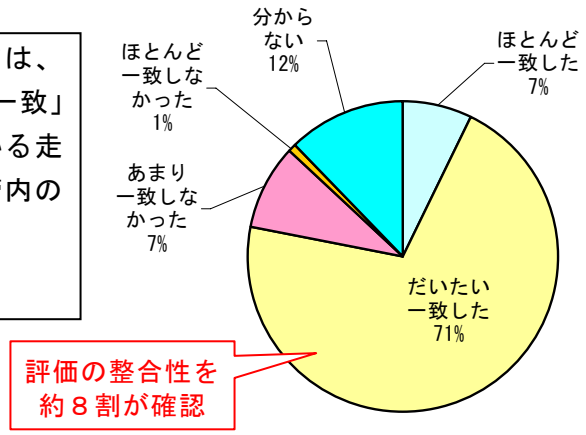




図－３　走りやすさマップの利用目的

実際に走った感覚との整合性

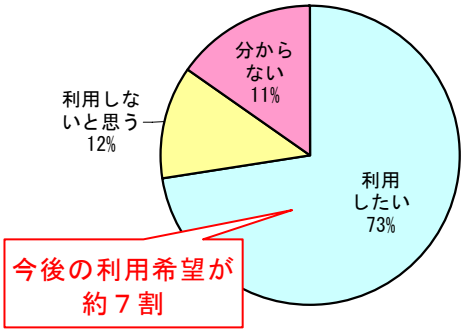
○評価ランクと実走行感覚との整合性については、約８割の方が「ほとんど一致」もしくは「概ね一致」としており、走りやすさマップに表示されている走りやすさランクは、ドライバーからみた東北管内の道路実態を反映しているものと考えられます。

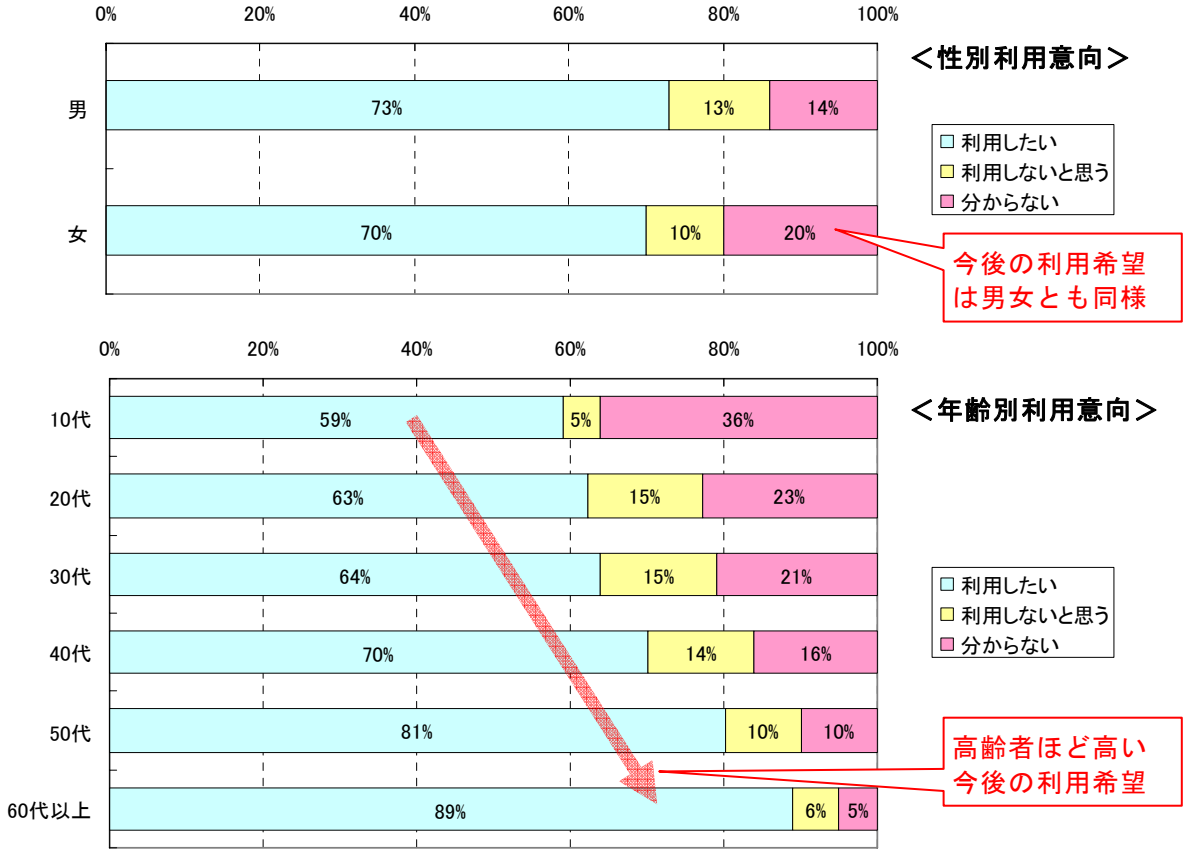


図－４　実走行感覚との整合性

走りやすさマップの今後の利用意向

○７割以上の方が今後も「利用したい」としており、利用者の期待の大きさがわかりました。
○男女別での利用希望はほぼ同様でした。
○年齢別でみると、高齢者ほど今後の利用希望の割合が高くなっています。



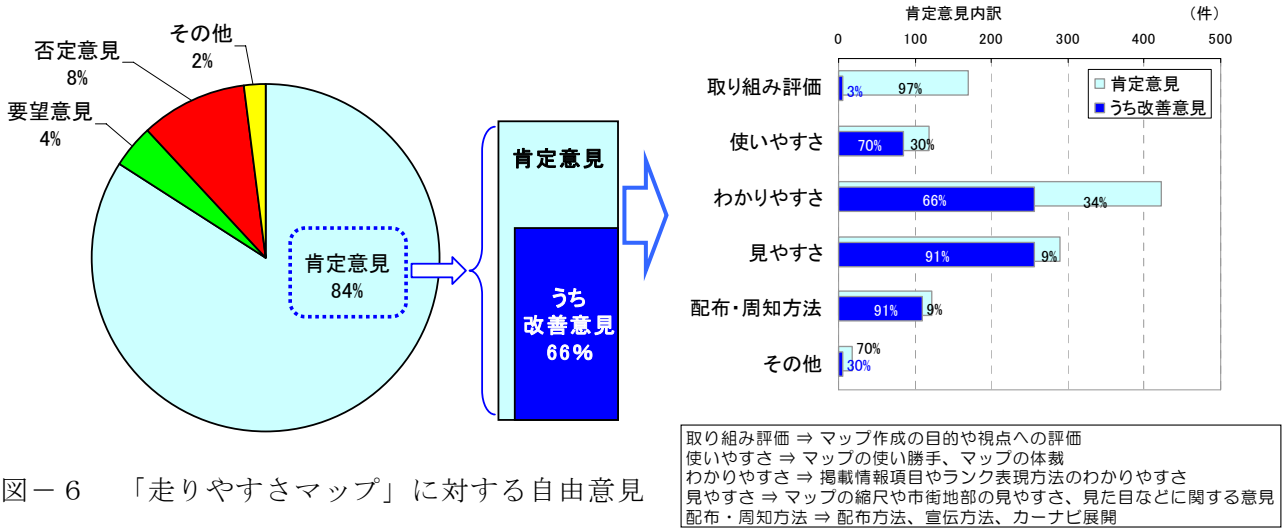


図－５　走りやすさマップの今後の利用意向

自由意見

○自由意見を分類・整理すると、約９割が「肯定意見」又は「要望意見」であり、取り組みに対する良好な意見でした。

○「肯定意見」の内容としては、「わかりやすさ」や「見やすさ」などに対するものが多く、特に「見やすさ」では約９割が「市街地図をもっと大きく見やすくして欲しい」、「走りやすさランクの見方は小さくて良いから近県地図を切らずに表示してほしい」といった改善意見であり、「走りやすさマップ」に対する期待と関心を反映したものと考えられます。



図－６　「走りやすさマップ」に対する自由意見

＜肯定的な意見＞

○観光などで知らない土地に行く場合など、経路確認の他にこのような情報があれば役に立つ。
○詳しく見やすくとても重宝。特に他県の者は知らない道を走るので心強いパートナー。
○女性ドライバーや高齢者ドライバーには良いもの。
○運転するのがあまり好きなほうではないし、上手では無いので、遠出をする時の参考になった。自分のレベルとマップのルートを考えて運転しようと思った。
○最初は見にくかったが、慣れてくると「なるほど！」と便利さに気づく。

＜うち改善意見＞

○市街地図をもっと大きく見やすくして欲しい。
○走りやすさランクの見方は小さくて良いから近県地図を切らずに表示してほしい。
○冊子にして、地域ごとにページを分けて、大きく見やすく表示してほしい。
○冬の凍結箇所も表示して欲しい。
○東北版など広域的なマップがあればもっと便利だと思う。

＜要望意見＞

○この情報を元に、山間部等の道路整備を早急にして欲しい。
○走りにくいと分かっていても、地方ではそのルート以外に選択出来ない場所が多い。早く道路を改善して、どこでも走りやすい道路にして欲しい。
○取り組みを通して道路の現状を把握したと思われるので、今後の整備計画に役立てて欲しい。

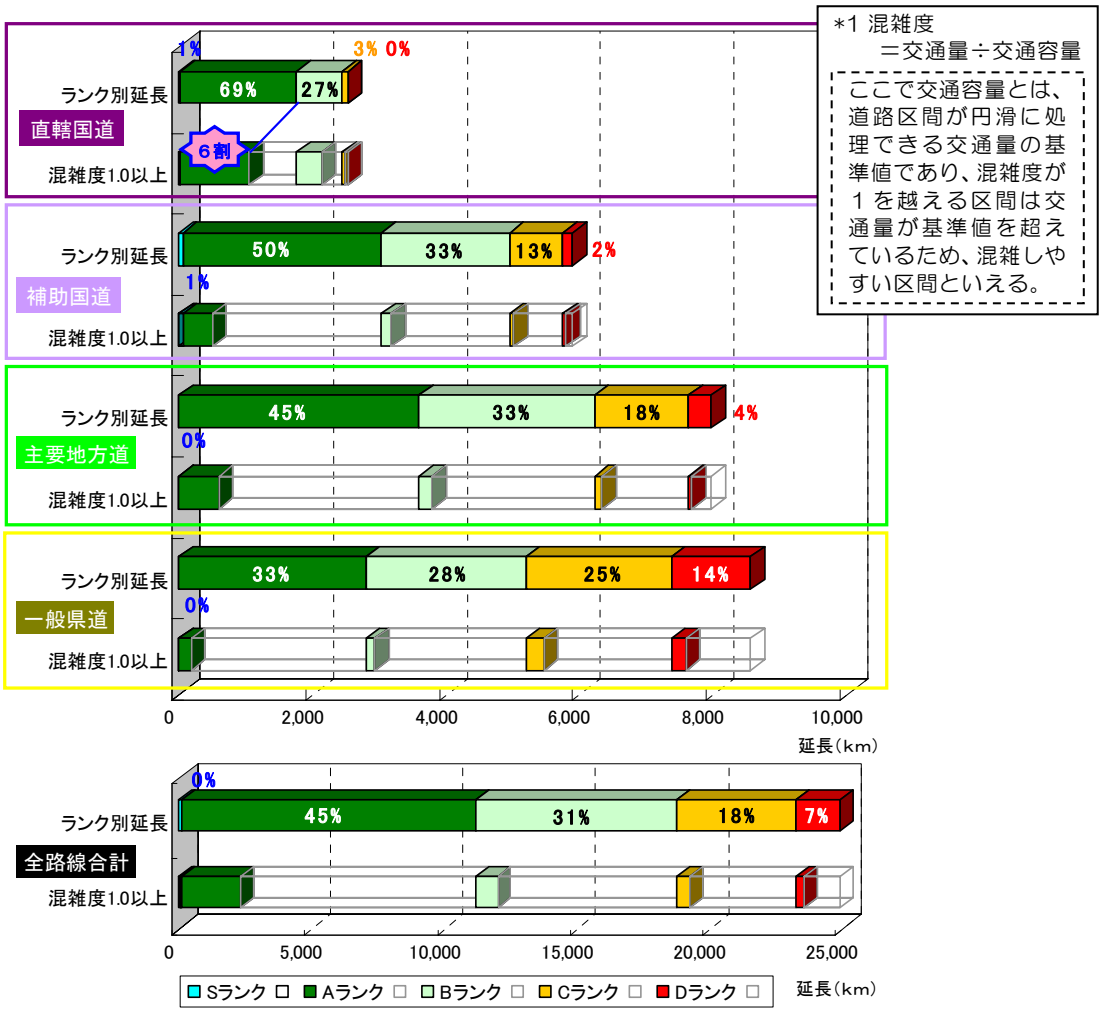
＜否定的な意見＞

○現在地図を見て運転する人は少なくナビを重要視しているのであまり必要性を感じない。
○走りにくい道路の町村には足が向かなくなる心配がある。

●走りやすさマップの評価ランクによる東北管内道路ネットワークの評価

①道路種別毎の評価ランク別延長および混雑度

○東北管内の走りやすさマップ対象道路のうち、平成１７年度道路交通センサス対象道路約 25,000km について、道路種別毎に走りやすさランク延長と混雑度の関係を整理しました。
○その結果、補助国道、主要地方道、一般県道と道路種別が低くなるに従い、Ｃ、Ｄランクの割合が増加し、特に一般県道ではＣ、Ｄランクが約４割を占めました。
○直轄国道では、走りやすい区間（Ａランク以上）が７割ある中で、*1混雑度 1.0 以上の混雑区間が６割存在していることがわかりました。



		Sランク とても走りやすい	Aランク 走りやすい	Bランク やや走りやすい	Cランク やや走りにくい	Dランク とても走りにくい
直轄国道	全体延長	27.2km	1737.7km	681.3km	79.9km	0.0km
	混雑延長(割合)	16.3km (60%)	1029.0km (59%)	368.7km (54%)	32.7km (41%)	0.0km 0%
補助国道	全体延長	55.4km	2970.0km	1929.7km	789.7km	146.6km
	混雑延長(割合)	4.8km (9%)	444.6km (15%)	151.0km (8%)	53.7km (7%)	46.6km (32%)
主要地方道	全体延長	0.0km	2600.1km	2618.5km	1410.1km	1340.3km
	混雑延長(割合)	0.0km 0%	596.3km (23%)	191.2km (7%)	118.2km (8%)	44.7km (3%)
一般県道	全体延長	0.0km	2796.7km	2401.9km	2171.7km	1189.6km
	混雑延長(割合)	0.0km 0%	183.6km (7%)	137.6km (6%)	264.0km (12%)	221.8km (19%)
全道路延長	全体延長	82.6km	10104.5km	7631.4km	4451.4km	2676.5km
	混雑延長(割合)	21.1km (26%)	2253.5km (22%)	848.5km (11%)	468.6km (11%)	313.1km (12%)

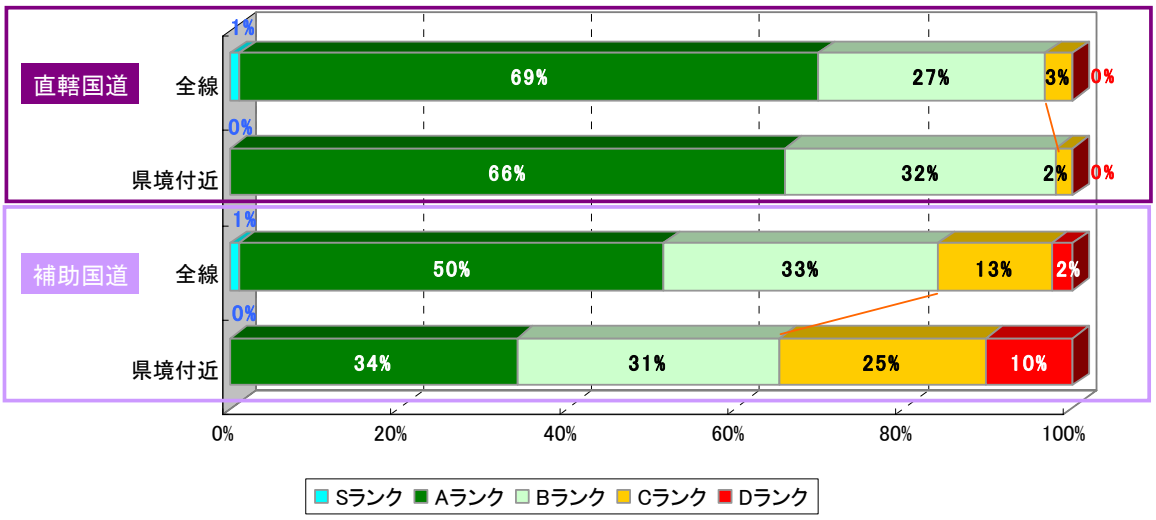
※着色箇所は、混雑延長の割合が 50%以上

図－７　道路種別毎の評価ランク別延長および混雑度 1.0 以上区間の割合

②県境付近における評価ランクについて

○広域ネットワークの観点から、直轄国道、補助国道について、全線と県境付近における評価ランクの差異を比較した結果、直轄国道では大きな差異が見られないが、補助国道では県境付近で評価ランクが低くなっていることがわかりました。

○補助国道については、県境においてＣ、Ｄランクの割合が約３５％あり、Ｄランクは約１０％存在しています。



図－８　県境付近と全線の評価ランクの比較

以　上

＜参考：「道路の走りやすさマップ」に関するアンケート調査回収状況＞

＜性別構成＞

	回答数	男性		女性		計	無回答
		件数	割合	件数	割合		
青森県	664	546	84%	105	16%	651	13
岩手県	590	484	84%	94	16%	578	12
宮城県	375	321	86%	52	14%	373	2
秋田県	999	852	86%	139	14%	991	8
山形県	899	755	85%	137	15%	892	7
福島県	1,036	876	85%	151	15%	1,027	9
合計	4,563	3,834	85%	678	15%	4,512	51

＜年齢構成＞

	回答数	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	計	無回答
青森県	664	1	57	129	165	218	85	655	9
		0%	9%	20%	25%	33%	13%	100%	
岩手県	590	1	66	132	117	195	68	579	11
		0%	11%	23%	20%	34%	12%	100%	
宮城県	375	4	64	128	77	59	38	370	5
		1%	17%	35%	21%	16%	10%	100%	
秋田県	999	2	122	288	215	275	87	989	11
		0%	12%	29%	22%	28%	9%	100%	
山形県	899	2	110	252	242	218	68	892	7
		0%	12%	28%	27%	24%	8%	100%	
福島県	1036	13	105	263	246	327	71	1025	11
		1%	10%	26%	24%	32%	7%	100%	
合計	4563	23	524	1192	1062	1292	417	4510	54
		1%	12%	26%	24%	29%	9%	100%	